

ケ 消 防

事業名			消防団小型動力ポンプ積載車整備事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策	
政 策			02 2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）			予算科目	款		09 消防費				
施 策			2-3 自然災害・都市災害への備えと予防				項		01 消防費				
							目		03 消防施設費				
主管課			消防防災課			主管課長		片瀬 章博		事業コード		02 ― 53	
事業目的	対象（誰を・何を）					意図（どういう状態にしたいのか）							
	火災等の災害に対応を必要とする市民					災害の被害を軽減するために消防車両、資機材の整備による対応能力向上、消防団員の技術向上及び士気の向上。							
事業内容	平成12年度に購入した、第19分団（駒木）の消防ポンプ自動車を機動性に優れた小型動力ポンプ付全自動消防車へ更新整備するもの。 消防団本部へ、各種災害への対応や訓練等の充実強化のため小型動力ポンプを整備するもの。												
指標	建物火災件数			18 件		決算額	財源内訳	事業費計		10,863,306 円			
								国庫支出金		0 円			
								県支出金		763,000 円			
								分担金・負担金		0 円			
								使用料・手数料		0 円			
								基金繰入金		0 円			
								地方債		9,800,000 円			
								その他特定財源		0 円			
							一般財源		300,306 円				
指標で表すことができない定性的な成果						繰越の有無		無		継続費の設定		無	
			繰越・継続費の状況										



更新整備された小型動力ポンプ付全自動消防車

事業名			防火水槽整備事業		会計	O1	一般会計		予算区分	政策
政 策	O2	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）		予算	款	O9 消防費			
					科目	項	O1 消防費			
					目	目	O3 消防施設費			
施 策		2-3		自然災害・都市災害への備えと予防						
主管課			消防防災課		主管課長		片瀬 章博		事業コード	O3 ― 51
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）					
	火災により救護等を必要とする市民				消防水利の適正配置として消火栓に偏らず防火水槽とのバランスがとれた防火対策を強化する。					
事業内容	消防法第20条第1項の規定により定められた「消防水利の基準（昭和39年消防庁告示第7号）」の規定に基づき、新市街地地区 1 1 号街区公園に耐震性を有する防火水槽を適正に整備し消防水利の充実を図るもの。									
指標	消防水利の基準による防火水槽の充足率		54.60 %		決算額	財源内訳	事業費計		11,497,680 円	
							国庫支出金		8,586,000 円	
							県支出金		0 円	
							分担金・負担金		0 円	
							使用料・手数料		0 円	
							基金繰入金		0 円	
							地方債		1,500,000 円	
							その他特定財源		0 円	
						一般財源		1,411,680 円		
指標で表すことができない定性的な成果	消防水利の基準における防火水槽の容量は40㎡以上とされるが、過去に整備された防火水槽には40㎡未満の容量のものも設置されている。				繰越の有無		無	継続費の設定		無
	繰越・継続費の状況									



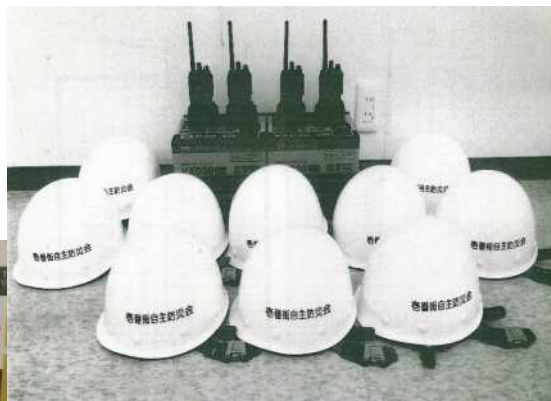
新たに整備した防火水槽（新市街地地区11号街区公園）

事業名			消防指令業務共同運用事業		会計	01	一般会計		予算区分	政策	
政 策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）		予算科目	款	09 消防費				
						項	01 消防費				
						目	03 消防施設費				
施 策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防									
主管課		消防防災課			主管課長		片瀬 章博		事業コード	04 ― 58	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）						
	災害等の出動指令及び情報伝達				千葉北西部消防指令センターにて受報した災害等に、迅速・的確に出動指令及び情報伝達を行うことにより、災害に対する被害の軽減を図る。						
事業内容	松戸市、市川市、野田市、浦安市、鎌ヶ谷市、流山市の6市により、松戸市消防局内に設置された千葉北西部消防指令センターにおいて消防指令業務が開始されたものであり、消防指令施設を共同で運用する費用の負担金と当市単独整備分による消防指令施設を稼働するもの。										
指標	救急車の現場到着時間			7分59秒		決算額	財源内訳	事業費計		62,895,673 円	
								国庫支出金		0 円	
								県支出金		0 円	
								分担金・負担金		0 円	
								使用料・手数料		0 円	
								基金繰入金		0 円	
								地方債		0 円	
								その他特定財源		0 円	
					一般財源		62,895,673 円				
指標で表すことができない定性的な成果		近隣市への応援と当市への受援が迅速に対応可能となった。			繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定		無



指令管制室内の様子

事業名			自主防災組織防災資機材整備等事業			会計		01 一般会計		予算区分		政策		
政 策			02 2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）			予算科目	款		09 消防費					
施 策			2-3 自然災害・都市災害への備えと予防				項		01 消防費					
							目		05 災害対策費					
主管課			防災危機管理課			主管課長			鶴巻 浩二		事業コード		02 ― 58	
事業目的	対象（誰を・何を）					意図（どういう状態にしたいのか）								
	自主防災組織					自主防災組織の防災力の向上及び共助意識の醸成。								
事業内容	自主防災組織が使用する防災資機材等の購入に要する経費の一部を補助する。 また、より使いやすい補助事業となるよう制度の統廃合を行い、額の見直しを行う。													
指標	防災資機材整備事業補助金活用自主防災組織			62 組織		決算額	財源内訳	事業費計		3,327,000 円				
								国庫支出金		0 円				
								県支出金		1,663,000 円				
								分担金・負担金		0 円				
								使用料・手数料		0 円				
								基金繰入金		0 円				
								地方債		0 円				
								その他特定財源		0 円				
								一般財源		1,664,000 円				
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	



防災講演及び購入したヘルメットとトランシーバー

事業名			上新宿地区市有地防災広場整備事業		会計		01	一般会計		予算区分		政策	
政 策		02	2 節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）		予算科目	款	09	消防費					
施 策		2-3	自然災害・都市災害への備えと予防			項	01	消防費					
						目	05	災害対策費					
主管課			防災危機管理課			主管課長			鶴巻 浩二		事業コード		02 — 64
事業目的	対象（誰を・何を）					意図（どういう状態にしたいのか）							
	市民等					災害時に地域住民の避難場所となる防災広場のとしての整備を行う。平常時は、地域住民のコミュニティの場として有効活用を図る。							
事業内容		広場を避難場所として活用できるように草刈清掃を実施する。平成27年度は、防災備蓄倉庫、避難所等案内板を設置する。平成28年度以降は、外柵及び街灯を整備する。											
指標	防災広場の整備済件数			2 件		決算額	財源内訳	事業費計		7,359,669 円			
								国庫支出金		1,600,000 円			
								県支出金		0 円			
								分担金・負担金		0 円			
								使用料・手数料		0 円			
								基金繰入金		0 円			
								地方債		2,000,000 円			
								その他特定財源		0 円			
					一般財源		3,759,669 円						
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況	繰越の有無		有		継続費の設定		無	
						翌年度への明許繰越額2,128,000円							



整備された防災備蓄倉庫と避難所等案内板

事業名			防災備蓄倉庫設置事業		会計		01 一般会計		予算区分		政策	
政 策		02 2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）		予算科目	款		09 消防費					
施 策		2-3 自然災害・都市災害への備えと予防			項		01 消防費					
					目		05 災害対策費					
主管課				防災危機管理課		主管課長			鶴巻 浩二		事業コード 05 — 51	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）							
	市民等				食糧、飲料水及び生活必需品を入手できなくなった市民等に対して配給する。							
事業内容		主要な避難所となる小中学校の余裕教室の利用や、他の市施設等に防災備蓄倉庫を設置する。										
指標	防災備蓄倉庫整備済件数			31 件		決算額	財源内訳	事業費計		29,730,062 円		
								国庫支出金		3,000,000 円		
								県支出金		0 円		
								分担金・負担金		0 円		
								使用料・手数料		0 円		
								基金繰入金		0 円		
								地方債		4,500,000 円		
								その他特定財源		0 円		
					一般財源		22,230,062 円					
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況		繰越の有無		有		継続費の設定 無	
							翌年度への明許繰越額8,478,000円					



南部中学校に整備した防災備蓄倉庫